

国立国際医療研究センター 臨床ニーズマッチング会 (令和元年度 第8回クラスター研究会)

開催報告

2019年12月12日(木)国立研究開発法人 国立国際医療研究センター(以下NCGM)にて、東京都医工連携HUB機構と臨床機関とのクラスター研究会を開催いたしました。NCGMから17名の医療者の方々、ものづくり企業、製販企業、臨床機関、研究機関、行政・支援機関などから45名の方にご参加いただきました。開会では、国立国際医療研究センター 副病院長 医工連携推進室 室長 丸岡 豊先生、東京都産業労働局商工部 創業支援課 技術調整担当課長よりご挨拶いただきました。お忙しいなかご来場いただき、ありがとうございました。

クラスター研究会

第1部では、総勢8名の医療者の方々にご登壇いただき、計13テーマの臨床ニーズをご発表いただきました。各発表におかれては、臨床現場の現状や具体的なお困りごと、医療者の方々の熱い思いをお話しいただきました。

臨床ニーズ発表

深谷 隆史先生から3件、小川 竜徳先生から1件、伊藤 智朗先生から2件、野崎 威功真先生から1件、長阪 智先生から1件、山元 佳先生から1件、高鍋 雄亮先生から1件、山田 和彦先生から3件、計13テーマについて発表頂きました。

医療者等との交流会

交流会では、ご発表いただいた医療者の方々と参加者による名刺交換、および情報交換が活発に行われました。製品展示企業によるショートプレゼンテーションを通じて、各社の製品、技術をご紹介いただきました。次回以降も交流会を開催し、臨床機関の医療者の方々とご参加される企業様との間での意見交換の場として、ご活用していただく予定です。

■製品展示企業

東栄化学工業株式会社 株式会社ニッケン

★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想★

積極的にニーズを集めている先生方が多いと感じました。
先生の発表に加え、企業展示があり、とても良かったです。

皆様からのご意見を参考に、クラスター研究会をより充実した内容にしていきたいと思います。



開会挨拶の様子



臨床ニーズ発表の様子



臨床ニーズ発表の様子



交流会の様子



交流会の様子